

市長選後の施策 一般会計補正予算



▲佐屋地区の道路拡幅予定現場

健康なまちづくり事業の

中身は

Q 事業の詳細は。何を目標としてどんな効果を考えて進めるのか。

A 体につけた活動量計で測定したデータを管理し、ウォーキングの普及と運動習慣をつける。8月ごろから周知、参加者を募集し、10月から2月までの5カ月間、活動量計を身につけてウォーキングを行ってもらおう。事業終了後の3月には、効果的な運動となる一定基準を達成された方を表彰し、歩くことの大切さ、

継続することの必要性の動機づけを行いたい。

Q 健康なまちづくり事業推進委員とは。どんな人を選ぼうとしているのか。

A 健康なまちづくり事業推進委員会の設置要綱はこれから定める。学識経験者や地域・団体関係者などを含めた委員に、今後の事業の推進について意見や指導をもらおう。南河田企業団地進入路地権者の同意は得たか

の予定はいつか。
A 設計関係は平成28年度に終わっている。土地は現在交渉中で、地権者の了解を得て、土地所有移転の後、入札、工事に入りたい。

Q 交差点の安全対策は。

A 路面標示、案内看板などを設置し、警察等の意見も聞きながら安全確保に努めたい。

佐屋地区の道路拡幅

手続きは適切か

Q 佐屋地区の道路改修の測量設計料について、交通量調査をしたのか。道路拡幅等の地元要望は他にどれくらいあり、どのような基準で優先されたのか。

A 交通量調査は事前には行っていない。要望の数は調べてみないとわからない。採択については、基準的なものはない。

Q 4月に出された地元からの要望書には、既に故人となっている方の名

前と印や、名前が違っているものがあるのでは。

A 確認したところ、そうなかった。

防災備蓄品は

整っているか

Q 市の目標設定に対しての現状の充足率は。

A 食料品は100%充足している。保存水50%、避難所用マット43%、要配慮者サポートマット77%、トイレ凝固剤59%、組み立て式トイレ59%、災害用移動炊飯器58%、投光器80%の充足率となっている。

一般会計補正予算に対する附帯決議案否決

議会最終日、一般会計補正予算に含まれる、佐屋地区の道路拡幅工事設計調査委託料に関して、「愛西クラブ」から、要望書の訂正、厳正な執行などを求める附帯決議案が出されましたが、反対多数で否決となりました。

討論

賛成

歳入面において、国の補助金を積極的に活用し、適正な市債発行・基金の活用である。

歳出面において、健康なまちづくり新規事業、児童クラブ整備事業、防犯カメラ設置事業、学校施設の環境整備、各種施設修繕工事、産地パワーアップ事業など多岐にわたり、市民に期待される予算だ。

反対

歳入面において、臨時財政対策債を最大限活用せずに、3億円の財政調整基金を繰り入れての計上は、疑問がある。

歳出面において、道路新設改良費の測量設計等委託料など、様々な問題を抱えた事業を含んだ計上は、問題だ。
土木費で、3億4千万円を占めるのは、疑問だ。